

## 第 15 回生協組合員理事トップセミナー オプションツアーのご案内

セミナーと同時に  
お申込みくださ  
さい。入館予約制  
のため当日参加  
はできかねます。

～大河ドラマ「八重の桜」にちなんで～

# 「新島旧邸」と「同志社キャンパス」

特別公開中の新島旧邸と同志社の煉瓦建築を  
名和又介同志社大学名誉教授(中国学)にご案内いただきます！

【行程】12月8日(日) 14:00～16:00 現地解散

14:00 会場出発→14:15～15:00 同志社キャンパス→京都御苑を移動→15:20～16:00 新島旧邸

【参加費】1000円 注) 同志社の建物は日曜のため一部外観見学となります。新島旧邸は入館します。

## 新島旧邸

新島旧邸は、同志社の創設者である新島襄とその妻・八重の私邸です。明治11年竣工、昭和60年に、調度・家具類を含めて京都市から有形文化財に指定されました。(新島旧邸パンフより)



コロニアルスタイルの洋風建築。文化財保護のため、入館人数が制限され完全予約制となっています。観光施設ではないので今年9月～来年3月まで特別公開の後は、メンテナンスのため休館になります。今が見学のチャンス！

♪江戸・明治・大正・昭和の激動の時代を、自らの強固な信念で切り拓いて生きた新島八重の生き方は、現代に生きる私たちも勇気を与えられます。

♪同志社から新島旧邸へは京都御苑の中を徒歩で移動します。

## 同志社



アメリカンゴシック様式の「同志社礼拝堂」(チャペル)。襄と八重は日本人クリスチャンとして初めてキリスト教式結婚式を挙げました。チャペルでは今も卒業生の結婚式が行われます。新島襄、山本覚馬、J.D.デイヴィスの肖像画が正面に掲げられています。

他に、「アーモスト館」「ハリス理化学館」なども見学します。いずれも歴史的価値の高い由緒ある煉瓦建築です。



ドイツ復古洋式の「クラーク記念館」

## ★帰路のご案内★

現地解散の「新島旧邸」から地下鉄「丸太町」まで徒歩で約10分、さらに、地下鉄「丸太町」から「京都駅」までの乗車時間は約8分です。

※観光シーズンで道中混雑しますので、お帰りの電車等の時刻はゆとりをもってお手配ください。